



松永 ひさみ 久保田 由美

いながわ 特派員報告

レスリング競技の見どころ

レスリング競技は、マット上で、同じ階級(体重別)の選手と1対1で対戦するスポーツです。力と力のぶつかり合い、動きの速さと攻めと守りのテクニックがみどころです。

上半身のみを攻撃対象とする「グレコローマンスタイル」と、今大会で行われる、全身を攻撃対象とする「フリースタイル」の2種目があります。試合方法は、1ピリオド2分間の3ピリオドで、2つのピリオドを勝ち取った者が試合の勝者となります。試合の中で、相手の両肩をマットに1秒間つける「フォール」を行った場合、1ピリオドでも勝者となります。なお、レスリング競技は国体では男子のみの競技となっています。



デモンストレーションを撮影する広報ボランティアの3人

町のあちらこちらで見かける「のじぎく兵庫国体」のポスターやのぼり。開催まで、残り1年をきりました。レスリング競技の開催地となる猪名川町では、今月12日・13日の2日間、国体のリハーサル大会として「第31回内閣総理大臣杯平成17年度全日本大学レスリング選手権大会」を町文化体育館で開催します。

今回は、ボランティアとして、リハーサル大会を盛り上げる人達を訪ね、その取り組みを取材しました。

「のじぎく兵庫国体」まであと1年 みんなで応援しよう! レスリング競技リハーサル大会

国内最大のスポーツの祭典「国民体育大会(国体)」が、50年ぶりに兵庫県で開催されます。会期は、来年9月30日

から10月10日までの11日間、名称は第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」です。国体開催を1年後にひかえ、今月行われるリハーサル大会。これは、国体本番を想定した予行演習で、競技運営や式典などを来年同様に行い、本番に向けて検証します。

この大会では、全国から33校の大学が参加し、男子のフリースタイル・7階級を大学対抗で行います。大会期間中、選手や監督など約250人と、大会関係者1000人以上が町にやって来ます。大会は、住民の皆さんにレスリングを

知っていたかどともに、全国の人達に、猪名川町を知ってもらう良い機会になるでしょう。
ボランティアが盛りあげる大会
国体を円滑に開催するためには、ボランティアの協力が不可欠です。そのボランティアに、公募の32人と、町内の各種団体から約330人が参加します。接待・環境美化・交通整理・介助など、リハーサル大会を支え、国体本番まで活動します。また、町内に住む多くの子ども達も、リハーサル大会を盛り上げるなど、大会を盛りあげます。12日の開会式では、小学生による合唱・幼稚園児によるはばタンダンス、13日の閉会式では、保育園児による和太鼓の演奏が披露されます。また、開会式・閉会式とも、中学校吹奏楽部員が演奏をします。一方、猪名川高校の生徒約110人は競技補助員として、放送部員による場内アナウンス係と、レスリング部員を中心に進行係・時計係・記録係・判定に用いるビデオ撮影係など、重要な役割を果たします。

国体を支えるボランティアの輪

応援の気持ちを込めてのぼり作り 町内3中学校

全国から来町する選手や監督を歓迎・応援するため、町内3中学校の生徒達がのぼり180枚を製作しました。

9月27日、中谷中では放課後、美術部9人がのぼり製作の仕上げに励んでいました。出場大学名をゴシック体で描き、虹をイメージしたグラデーションで色鮮やかに塗り、応援メッセージを書き入れました。夏休み前から取り組み72枚が完成。部長の工藤美聖さんは「布に色がにじみ苦労しました。選手達にこれを見てがんばってほしいです」と話しました。



取材はお任せ! 広報ボランティア

熊木啓祐さん、柳寿一さん、諏澤三沙さんは、国体をPRする広報ボランティアの募集を知り、「国体のために何かしたい」「全国に町をアピールしたい」と、それぞれの思いで応募しました。3人は「国体だより」を発行するため、国体PR行事を取材。町実行委員会ホームページ「のじぎく兵庫国体」の「ボランティアスタッフのページ」で報告しています。

10月10日には「いながわスポーツ祭」で行われた、レスリングのデモンストレーションを、熱心に撮影する3人の姿がありました。今月の大会も、ホームページでその熱気を私達に伝えてくれることでしょう。

響け! 私達の歌声 町内小学生有志

開会式では、小学生による合唱隊が「若い力」と「君が代」を合唱し、大会の雰囲気盛りあげます。合唱隊は町内の小学5年生を対象に一般公募し、歌の好きな男女児童55人が集まりました。

10月13日は、イナホールで行われた第1回目の練習日。この日は「若い力」をソプラノとアルトに分かれて練習しました。初めて挑戦する曲に子ども達は、「歌詞が難しく覚えるのが大変です」と言いながらも、「おもしろそうだから応募しました」「大会で歌うのが楽しみです」と意欲満々でした。



生演奏で盛りあげます 町内3中学校吹奏楽部

大会の式典で、はばタンカーニバル・ファンファーレ・行進曲などの演奏をするのは、町内3中学校の吹奏楽部。3中学校は、毎年、定期公演「オータム・ウィンズ・コンサート」で、息の合ったすばらしい演奏を披露し、高い評価を得ています。

10月15日、土曜日にもかかわらず猪名川中の吹奏楽部40人は、弁当持参で朝9時から練習に集合しました。部長の水谷佳代さんは「こういう大きな大会で、演奏できる



ことはうれしいです。本番に向けて練習をがんばります」と、語りました。

後編 編集集

取材させていたいただいた方々の他にも、たくさんの方々がボランティアとして大会に参加されます。選手はもちろんのこと、ボランティアの皆さんにとっても大会は晴れの舞台ですね。リハーサル大会、そして来年の国体での活躍をお祈りします。

今回は、全国規模の大会を間近に観戦できるチャンス。どんな熱戦が繰り広げられるのか、楽しみですね。みんなが応援に行きましょう!

いながわ特派員

第31回内閣総理大臣杯平成17年度全日本大学レスリング選手権大会(リハーサル大会)の開催日程

と き: 11月12日(土) 午前9時~開会式、午前10時~試合、同13日(日) 午前9時~試合、表彰式・閉会式
と ころ: 文化体育館 観戦無料

木津地区在住の西田剛さんがリハーサル大会に出場

猪名川高校レスリング部出身の西田剛さんが、近畿大学の選手として、大会2日目、96kg級に出場します。皆さんの応援をよろしくお願いします!

西田剛さん